

★2018年7月8日(日)～チェロの名曲を楽しむ真夏の夕べ～新倉瞳 チェロの小部屋 Room No.2

7月8日(日)に、エスポワールホールへ2年ぶり2度目の出演となるスイス、バーゼル在住の今一番目が離せない若手女流チェリスト、新倉瞳さんにお越しいただきました。共演者には、ソリスト・室内楽奏者として国内外でご活躍中の同じくバーゼル在住ピアニスト、櫻井さやかさんをお迎えし、チェロとピアノの二重奏をお届けいたしました。

第一部は「愛の挨拶」(E.エルガー)で幕を開けました。「ヴォカリーズ」(S.ラフマニノフ)と続き第一部最後の曲は大作「アルペジョーネ・ソナタイ短調 D821」(F.シューベルト)でした。そして第二部の「チェロ・ソナタ 第5番 ホ短調 RV40」(A.ヴィヴァルディ)、「チェロ・ソナタ 二短調」(C.ドビュッシー)では新倉さんの確かな演奏技術と、お二人のアイコンタクトや息使いなど絶妙なアンサンブルと空気感をたっぷりご堪能いただきました。曲間には新倉さんと櫻井さんとの出会いや、バーゼル在住のお二人ならではのエピソードなどお話ししていただきました。

会場全体を包み込むような温かい拍手で幕を閉じた終演後は、お客様の大満足の様子を伺うことができました。また、CD販売およびサイン会にも多くのお客様にご参加いただきました。ご来場いただいたお客様からは、「とても素晴らしい演奏会だった」「またお二人の演奏を聞きに来たい」など嬉しいお言葉が続々と届いております。

